

2025（R7）年 11 月 28 日(金)

東京都私立幼稚園教育研修会

東江幼稚園 ECEQ®公開保育



学校法人東江寺学園
東江幼稚園

とうこうようちえん

学校法人東江寺学園

東 江 幼 稚 園

〒125-0041 東京都葛飾区東金町 2-25-12

Tel：03-3607-0548

園長挨拶

東江幼稚園は 1949 年(昭和 24 年)宗教法人東江寺の幼稚園として開園。1994 年に学校法人 東江寺学園となりました。1998 年より異年齢縦割りクラスを開始しています。

東江幼稚園では、**仏教保育**の精神を基盤に「いのちを大切に作る心」を育てることを大切にしています。毎日の生活の中で、手を合わせて感謝する時間を持ち、自分だけでなく周りの人や自然の恵みに心に向ける姿勢を育んでいます。また、年齢の異なる子どもたちが共に過ごす**縦割り保育**を取り入れ、上の子が下の子を思いやり、下の子が上の子に憧れながら学ぶ関係性を大事にしています。こうした日々の関わりの積み重ねは、子どもたちに**人とつながる力**を自然に育てます。

本園の大きな特色の一つが、四季の変化を全身で感じられる豊かな園庭です。木登り、泥遊び、虫探し、落ち葉遊びなど、自然と触れ合いながら体を思い切り動かすことで、子どもたちはたくましい体と豊かな感性を育てていきます。園の田んぼや畑では、年間を通したお米づくりを行い、春の種蒔き、田植え、秋の稲刈りへと続く営みを体験します。収穫したお米は、おにぎりにしたり、餅つきで味わったり、しめ飾り作りにも活用します。自ら育てたものをいただく経験は、自然の循環や生命の尊さを深く感じ取る貴重な学びの機会となっています。

子どもたちの育ちを支えるために、東江幼稚園では**保護者との協働**をととても大切にしています。行事のボランティアや保育のお手伝い、父母サークル活動など、「関わりたい人が関われる場」を積極的に広げています。家庭と園がつながることで、子どもたちの学びがより豊かになり、園全体に温かな雰囲気生まれています。

さらに、卒園した小学生向けの催しを年 5 回開催しています。120 名ほどの卒業生が参加し、遠くは飯能市や長野県から足を運んでくれる子もいます。また、卒業生の保護者がボランティアとして参加して下さることも多く、子どもも保護者も卒業してからも、地域を離れても、東江幼稚園を「帰ってこられる場所」として感じてもらえていることは、園として大きな喜びです。

東江幼稚園では、子どもたちが**自分らしく生きる力**を育ていける保育をいっそう深めていきたいと考えています。子ども自身が「好き」を見つけ、自ら選択し、自分の人生を主体的に歩んでいくための基礎となる経験を、日々の遊びや生活の中で積み重ねていくことを大切にしています。

本日の公開保育では、まだまだ試行錯誤の途中ではありますが、私たちの取り組みの一端をご覧いただければ幸いです。また、他園で日々実践を積み重ねている先生方のご意見やご示唆は、私たちにとって大変貴重な学びとなります。ぜひ忌憚のないご意見やアイデアをお寄せいただき、互いの園の保育がさらに豊かになる機会となれればと願っております。

東江幼稚園 園長 浅井正信

本日の流れ

～ 保 育 見 学・協 議 会 ～		～ 保 育 ～	
9:00	受付開始 受付後は控え室（ホール）でお待ちください	9:00	登園
9:15	開会 （ホールにて） ・開会挨拶 ・主催者挨拶 ・実施園挨拶		活動開始 ※やま組・さくら組は 集合まで自発活動
9:25	オリエンテーション ・コーディネーター紹介 ・公開保育説明 ・ECEQ®について ・本日のスケジュール ・保育見学の仕方 ・「問い」について		
9:40	諸連絡		
9:45	保育見学 園舎内・園庭とも、 保育の様子を自由にご覧下さい	9:45	活動公開開始
11:30	参加者昼食休憩 フィードバック検討	11:00頃	^{らいばい} 礼拝・帰りの会
13:00	分科会	11:20	降園
14:30	休憩 10分	11:30	保育終了
14:40	全体会		
15:20	実施園挨拶 閉会挨拶		
15:30	閉会		

注 意 事 項

- ・受付でお渡しした名札をご着用ください。
- ・貴重品は各自でお持ち下さい、大きな荷物は控え室（ホール）に置いて頂けます。
- ・昼食、休憩は控え室（ホール）でおとりください 休憩中は外出もできます。
- ・保育中の撮影はご遠慮ください。園児の降園後の施設撮影は大丈夫です。
- ・園庭、園舎内は自由にご見学ください。靴の履き替えは靴袋をご使用願います。
- ・トイレは園舎・外・職員棟の3箇所をご利用ください。
- ・災害発生時には、東江幼稚園職員の指示に従って行動してください。

コーディネーターのご紹介

- ✧多摩みゆき幼稚園 関岡貴之 先生
- ✧光明幼稚園 杉本育美 先生

「問い」概要

ご覧頂きたい視点は、「問い」としてこの冊子の各クラスの日案・各教室の壁面に記してあります。

- 全クラスともそれぞれ「問い」は二つあります。
→全園共通の「問い1」と、クラス毎に違うそれぞれの「問い2」
- 「問い」の視点から保育をご覧頂き、ご意見・ご助言を冊子添付の付箋にご記入ください。
- ご意見やご助言一つについて1枚の付箋をご使用ください。
- 付箋記入には黒のサインペンをご使用ください。
- 付箋は3色を使い分けて頂きます。使い分けは、付箋の頁をご参照ください。
- 記入した付箋は各教室壁面に掲示してある模造紙に貼ってください。
- 11:45以降 模造紙は一旦移動し、懇談会の際にホールに貼り出します。

※ご質問は東江幼稚園職員までどうぞ 揃いの楕円形布製の名札を付けております

とうこう
はなこ

各 ク ラ ス 日 案 と「問 い」

【「問い」 1】 ※全クラス共通

当園では異年齢縦割りクラスでの保育が基本となっています。
年長を頂点に、憧れを持って年中少満 3 歳児もお互いに育っていく保育をしています。

「問い」

- ① 異年齢で一緒に過ごす中で、各学年の子供たちがそれぞれに成長していく姿は想像できましたか。
- ② また、子供同士の関わりを通して、他者の気持ちを考えたり、違いを受け入れながら交流を深めたりする姿は見られましたか？ 具体的な場面があれば教えてください。
- ③ さらに、年長児がリーダーとしてしっかり育っている様子は感じられましたか？

～やま組～ 主活動：白玉団子作り

【「問い」 1】 全園共通

【「問い」 2】

<ねらい>

- ・異年齢グループの中で、年長がリードのもと、グループで協力して作る
- ・年中少満3歳児は、年長の姿を見て学び、その中で自分が出来る事に取り組む

「問い」

上のねらいで4月から同じグループで白玉団子作りに取り組んでいますが、ねらいの達成に向けて具体的に今後のブラッシュアップが出来る点（新アイディアを含む）を教えてください。

～そら組～ 主活動：自発活動

【「問い」 1】 全園共通

【「問い」 2】

自発活動では、やりたいことを見つけ、行動を起し過程を存分に味わう事が大切だと考えています。また、その過程を味わう事が充実した姿に繋がると捉え、日々見守っています。現状充実した姿が多いと担任は感じています。今日見て頂いた中で、どのような場面で充実した姿があったと感じられましたか。逆に「充実」に当てはまらない姿の子供はどのような姿でしたか。

～さくら組～ 主活動：白玉団子作り

【「問い」 1】 全園共通

【「問い」 2】

異年齢のグループを通じて

年長がよりリーダーシップを発揮し、年中少満 3 歳児が自ら役割を見つけて参加できるために、環境設定や関わり等での工夫があれば教えてください。

また、気付いた点や感じた点もあれば教えてください。

～いなほ組～ 主活動：自発活動

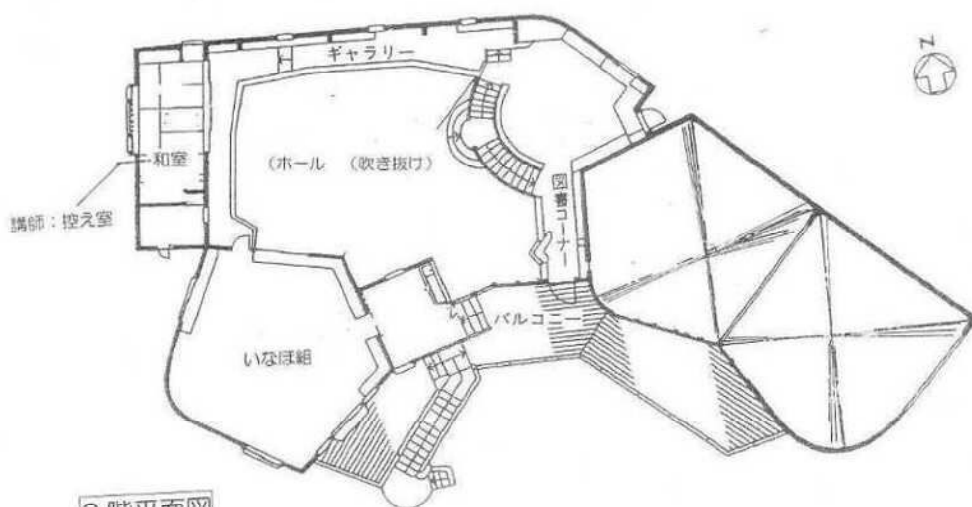
【「問い」 1】 全園共通

【「問い」 2】

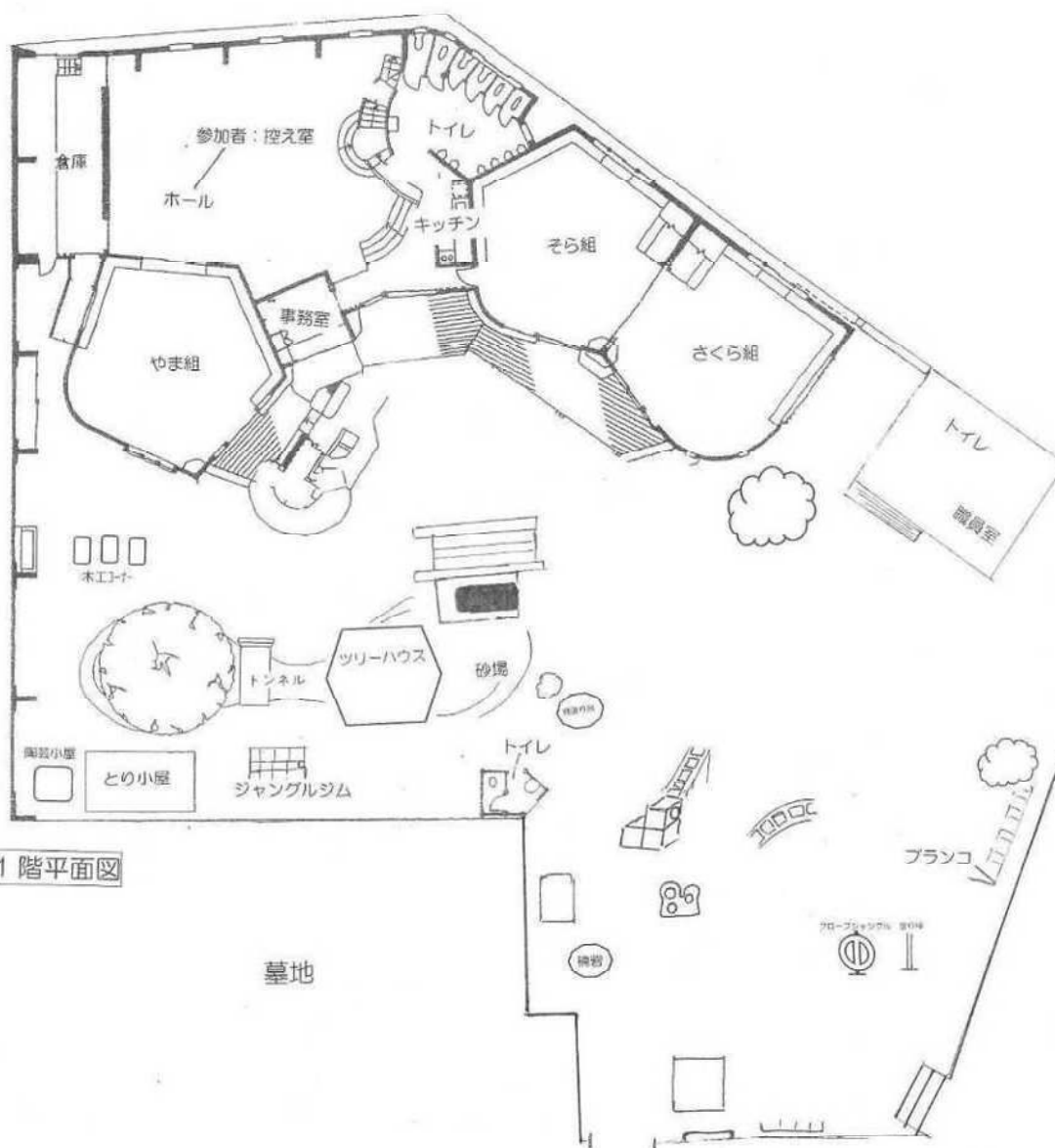
2 学期に入り、学年を超えての関わりが増え、自発活動の中でもごっこ遊び等でイメージを共有しながら遊んでいる姿が多く見られます。一方で大人を拠り所とし自力で遊び込むことが難しい子も見られます。

保育者は必要に応じて遊びに加わったり、道具を揃えたり、遊びに誘いかけたりとそれぞれの子供に合わせた関わりを心掛けています。本日の子供の遊ぶ姿を見て頂き感じた事・子供の遊びをより深めるために出来る事について

あなたがこのクラスの担任だとしたら、それぞれの遊びに対してどのような関わりをしますか



2階平面図



1階平面図